

「夢と希望」が 大きく膨らむ持続可能な まちづくりを目指して



茂原市長

田中豊彦

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆さまにおかれましては、新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、市政各般にわたりご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナへの侵攻により、世界の秩序は大きく乱れ、これに起因するエネルギーや原材料価格の高騰、加えて急激な円安は、新型コロナウイルス感染症により疲弊した日本経済に大きなダメージを与えました。

一方、サッカーのワールドカップカタール大会では、日本代表が優勝候補に勝利する快進撃を見せ、多くの人々に困難に立ち向かう勇気とそれを取り越える感動を、また子どもたちには大きな夢を与えてくれました。このような中、本市は市制施行70周年という節目の年を迎えました。本市が今日の発展を遂げることができましたのも、市民の皆さまの熱意と献身的な奉仕、さらにはさまざまなご労苦の賜物であると、衷心よりお礼申し上げます。

物価高騰への支援

さて、ここ数年猛威を振るっており、新型コロナウイルス感染症ですが、いまだ終息の兆しが見えない状況にあります。皆さまにおかれましては、引き続き基本的な感染症対策の徹底にご協力をお願い申し上げます。

このウイズコロナの下、徐々に日常を取り戻しつつありますが、エネルギーや食料品等の価格高騰が、皆さまの生活や事業活動に大きな影響を及ぼしております。

本市といたしましては、皆さまの負担の軽減を図るため、国

が実施する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金や子育て世帯生活支援特別給付金などのほか、独自の取り組みとして、現在、高校生等までの児童一人に対し、市内登録店舗で利用可能な1万円分の商品券を配布する「子育て応援チケット配布事業」を実施しております。今後は、燃えるごみ専用袋を全世帯に配布する「燃えるごみ専用袋配布事業」等を実施してまいります。

重点施策

令和5年度は「茂原市総合計画」の基本計画における各施策を具体化するための「第2次3か年実施計画」の初年度となります。より一層「安全・安心」や「子育て支援」に関わる事業を重点的に進めたいと考えております。

「安全・安心」では、喫緊の課題である浸水被害対策に、引

き続き取り組んでまいります。本市が行う内水対策につきましては、昨年、早野排水機場および鷺巣稲荷前水門ポンプゲートの運用を開始し、浸水被害の軽減を図りました。今後も、浸水被害が想定される地域への対策を強化してまいります。

千葉県が行う浸水対策として、二級河川一宮川につきましては、現在、河道拡幅や護岸法を立て工事などが進められるとともに、令和11年度末の完成を目指す。上流域の調節池等の整備や支川における河道改修などが、また二級河川赤目川につきましても、A調節池の整備や河道拡幅工事等が進められています。

今後も、千葉県と連携し、河川改修や内水対策を行い、市民の皆さまが安全安心に生活できるよう、事業の円滑な推進に努めてまいります。

「子育て支援」につままして

は、児童の安全安心な居場所づく

くりのため、東部小学校敷地内に（仮称）東部第2学童クラブの施設整備を進めており、3月に完成する予定です。

また、全国的に児童虐待の相談件数が増加するなど、子育てに困難を抱える世帯が顕在化している状況を受け、昨年の児童福祉法の改正により市区町村は、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」の設置に努めることとされました。本市におきましても、切れ目のない相談支援体制の実現に向け、センター設置の検討を進めるとともに、引き続き、子育てに関するさまざまなニーズの把握に努め、さらなる子育て支援の充実を図ってまいります。

教育環境の充実につつましては、開校から149年にわたり地域の皆さまから愛され、親しまれてまいりました新治小学校を本納小学校と統合し、4月から新たな本納小学校としてスタ

終わりに

これらの重点施策をはじめ、各施策を推進していくことで、本市の将来都市像である「未来へつながる『交流拠点都市』もばら」の実現に向け、市民の皆さまが安全安心で豊かな生活を営み、夢や希望を持っていただける、持続可能なまちづくりを進めてまいりますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、迎えた輝かしい年が皆さまにとりまして幸多き素晴らしい年となりますよう心より祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。